



2021年3月期 決算説明資料

株式会社 京写

証券コード：6837

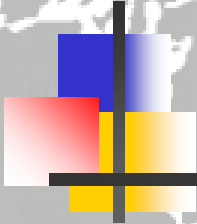
2021年 6月 4日

I. 会社概要

II. 2021年3月期 決算概要

III. 2022年3月期 業績予想





I. 会社概要

- **社 名** 株式会社 京 写
- **代 表 者** 代表取締役社長 児 嶋 一 登
- **所 在 地** 京都府久世郡久御山町森村東 3 0 0 番地
- **設 立** 1 9 5 9 年（昭和 3 4 年）2 月
- **上 場** 東京証券取引所 JASDAQ市場（証券コード： 6 8 3 7）
- **資 本 金** 1, 1 0 2 百万円（発行済株式数 14,624千株）
- **事業内容** プリント配線板及び実装搬送治具の製造販売
- **主要製品** 片面プリント配線板、両面プリント配線板、多層プリント配線板
電子部品実装、実装搬送治具
- **従業員数** 連結 1, 3 1 6 名
- **主取引先** 自動車関連、家電製品、事務機、映像関連、電子部品・電子機器
その他（アミューズメント、音響機器等）
- **決 算 日** 3 月 3 1 日
- **関係会社** 連結子会社数 11社（2021年 3 月 31日現在）

プリント配線板の種類と主な用途

プリント配線板の種類

京写グループ
生産拠点

説明

主な用途

ビルトアップ基板

層毎に積上げる工法で
製作した高密度多層基板

- ◆半導体
- ◆通信機器(スマートフォン等)
- ◆精密機器(デジタルカメラ)

多層基板

両面にだけでなく内部
にも導体パターンを構成
する基板

- ◆パソコン
(ハードディスク、ネットワーク機器などの
各種コンピュータ周辺機器)
- ◆自動車
(エンジン、ECU(電子制御装置)等)

両面基板

日本
中国
ベトナム

両面に導体パターンを構
成し銅メッキで両面を導
通する基板

- ◆自動車(ライト、インパネ等)
- ◆アミューズメント機器 (ゲーム機)

銀入りホール基板

中国

両面板の一種で銀ペースト
で両面を導通する基板

- ◆自動車(カーオーディオ)
- ◆事務機(OA端末)

アルミ基板

片面基板

日本
中国
インドネシア

アルミ材の片面に導体パ
ターンを構成する高放熱基板

片面のみに導体パター
ンを構成する基板

- ◆電子部品(モーター、電源等)
- ◆家電製品(LED照明機器・
エアコン・テレビ・洗濯機・冷蔵庫等)
- ◆事務機 (複写機、プリンター等)

高

価格

京写グループの得意分野

低

強み1. グローバル生産拠点から世界中へ製品を供給 京写グループマップ



中国グループ

名 称	主要事業	株式所有割合	決算期
京写香港	販売	100.0%	12月
京写広州	生産/販売	95.0%	12月
京写広州貿易	販売(元建)	100.0%	12月

国内グループ

連結子会社数 11社 (2021年3月31日現在)

名 称	主要事業	株式所有割合	決算期
京 写	生産/販売	—	3月
三和電子	部品実装	100.0%	1月



東南アジア

名 称	主要事業	株式所有割合	決算期
京写インドネシア	生産/販売	95.5%	3月
京写タイランド	販売	99.9%	12月
京写マレーシア	販売	100.0%	12月
京写ベトナム	生産/販売	93.3%	12月

北米

名 称	主要事業	株式所有割合	決算期
京写ノースアメリカ	販売	100.0%	12月
京写メキシコ	生産/販売	99.9%	12月

東アジア

名 称	主要事業	株式所有割合	決算期
京写韓国	販売	100.0%	12月

強み2. 片面板で世界最大の生産能力 京写グループの生産能力



■片面プリント配線板

生産拠点	生産能力/月産
九州工場	80,000m ²
中国工場	220,000m ²
インドネシア工場	100,000m ²
合計	400,000m ²

■両面プリント配線板

生産拠点	生産能力/月産
京都工場	15,000m ²
新潟工場	15,000m ²
中国工場（銀川・ホール）	40,000m ²
ベトナム工場	(予定) 40,000m ²
中国生産提携工場(両面・多層)	120,000m ²
合計	230,000m ²

片面プリント配線板世界最大の生産量
月産、東京ドーム建築面積約8.5個分
年間102個分の面積に相当

東京ドーム
面積
46,755m²

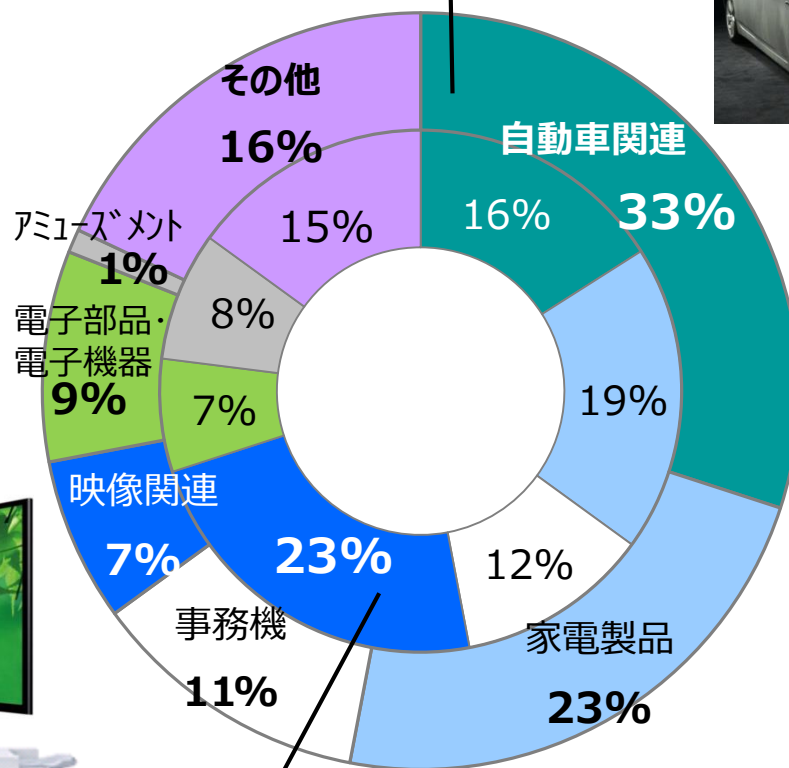


強み3. 幅広い製品用途と顧客層

京写グループ製品用途別売上の変化



外：21年3月期（当期末）



内：11年3月期（10期前）

LEDヘッドライト



LEDテールライト



メーターパネル、表示装置



パワーウィンドウ



ドアロック



強み4. プリント配線板関連技術の開発 京写の新製品について



印刷技術の京写が繰り出す “もう一つの付加価値”

■ ノンシリコンタイプ粘着キャリア (MagiCarrier-X)

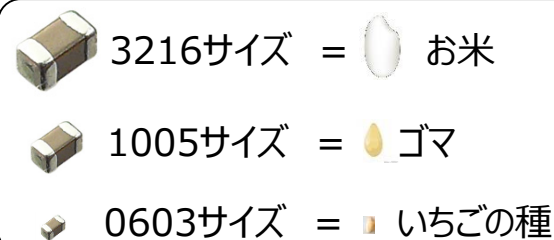
世界発！スクリーン印刷法による治具製造技術をベースに、
ノンシリコンタイプでも高温工程で繰り返し使用可能



■ 0603実装部品対応基板

印刷法で0603サイズの小型電子部品に
対応した基板製造技術を開発

電子部品の急速な
小型化に対応



■ プリントابل基板(銅インクフィルム基板、ストレッチャブル基板)

スクリーン印刷によりフィルム(銅ペースト)や
伸縮性の素材に直接回路を形成
低コストで環境にやさしく(廃液不発生)、自由なデザインが可能



■ 超厚銅基板

銅ベース層により『高放熱性』と『高絶縁性』を実現
再生可能エネルギー分野のパワー半導体向けに開発



トピックス(両面板製造拠点の海外展開)

■ 京写ベトナム (Kyosha Vietnam Co., Ltd)の概要

- ・ 設立年月：2019年1月25日
- ・ 敷地面積：35,044m²
- ・ 工場面積：12,934m²(第一期)
- ・ 工場完成：2020年3月
- ・ 生産品目：両面銅スルーホール基板、
アルミ基板、4層板
- ・ 生産能力：40,000m²/月(第一期)



■ 進捗状況

- ・ 2020年3月 工場完成
- ・ 2020年10月 生産設備、ユーティリティー等のセットアップ完了
- ・ 2020年11月～ 試作開始
- ・ 2021年1月～ 販売開始

トピックス(メイコーとの業務資本提携)



- 目的：グローバルに生産販売の相互補完関係を構築し、経営資源の集中と選択の差別化により事業の拡大を図る
- 理由：両社の主力事業はプリント配線板で、得意とする製品が異なり棲み分けができています。両社とも中国、ベトナムで事業拡大を進める等共通点も多く、グローバルに協働することで相互補完が可能

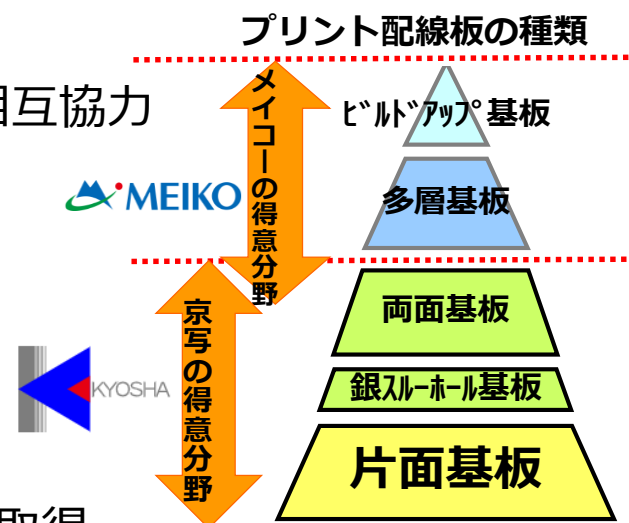
■ 提携内容

(1) 業務提携

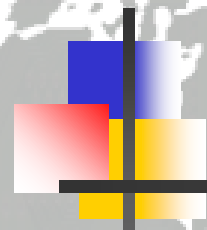
- ①それぞれが得意とする基板分野での生産・販売の相互協力
- ②設計・技術・生産・購買面での相互協力
- ③搬送用治具の生産・販売の相互協力
- ④実装・EMS事業での相互協力

(2) 資本提携

両社は株式市場より相互の株式を1億円に達するまで取得



- 日程：契約締結日2021年5月24日、株式購入開始日2021年5月25日



Ⅱ. 2021年3月期 決算概要

2021年3月期 決算業績サマリー



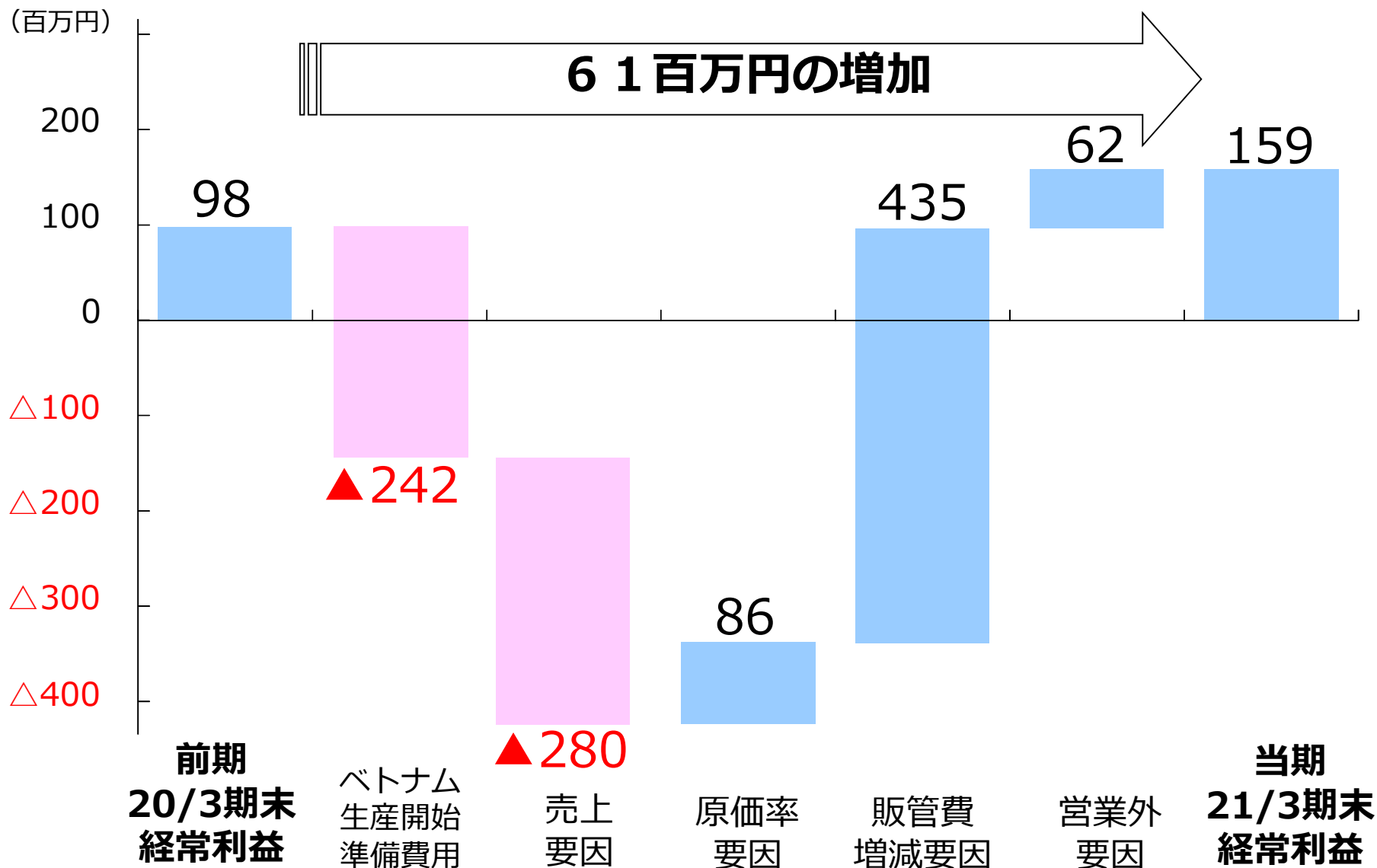
■ 前期比減収も国内外ともに当期3Qから業績急回復

(単位：百万円)

連結	前期実績	当期実績					増減額	前期比
	2020年3月期	1Q	2Q	3Q	4Q	2021年3月期		
売上高	19,022	4,006	3,854	4,651	4,823	17,334	-1,688	91.1%
営業利益	79	-108	-64	100	170	98	18	123.7%
経常利益	98	-148	-23	112	218	159	61	162.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1	-128	-206	73	126	-135	-136	—
営業利益率	0.4%	—	—	2.2%	3.6%	0.6%		
為替レート(US\$)	108.74	107.62	106.92	106.11	106.06	106.06	-2.68	97.5%
(HK\$)	13.92	14.02	13.95	13.87	13.77	13.77	-0.15	98.9%

経常利益の増減前期比較

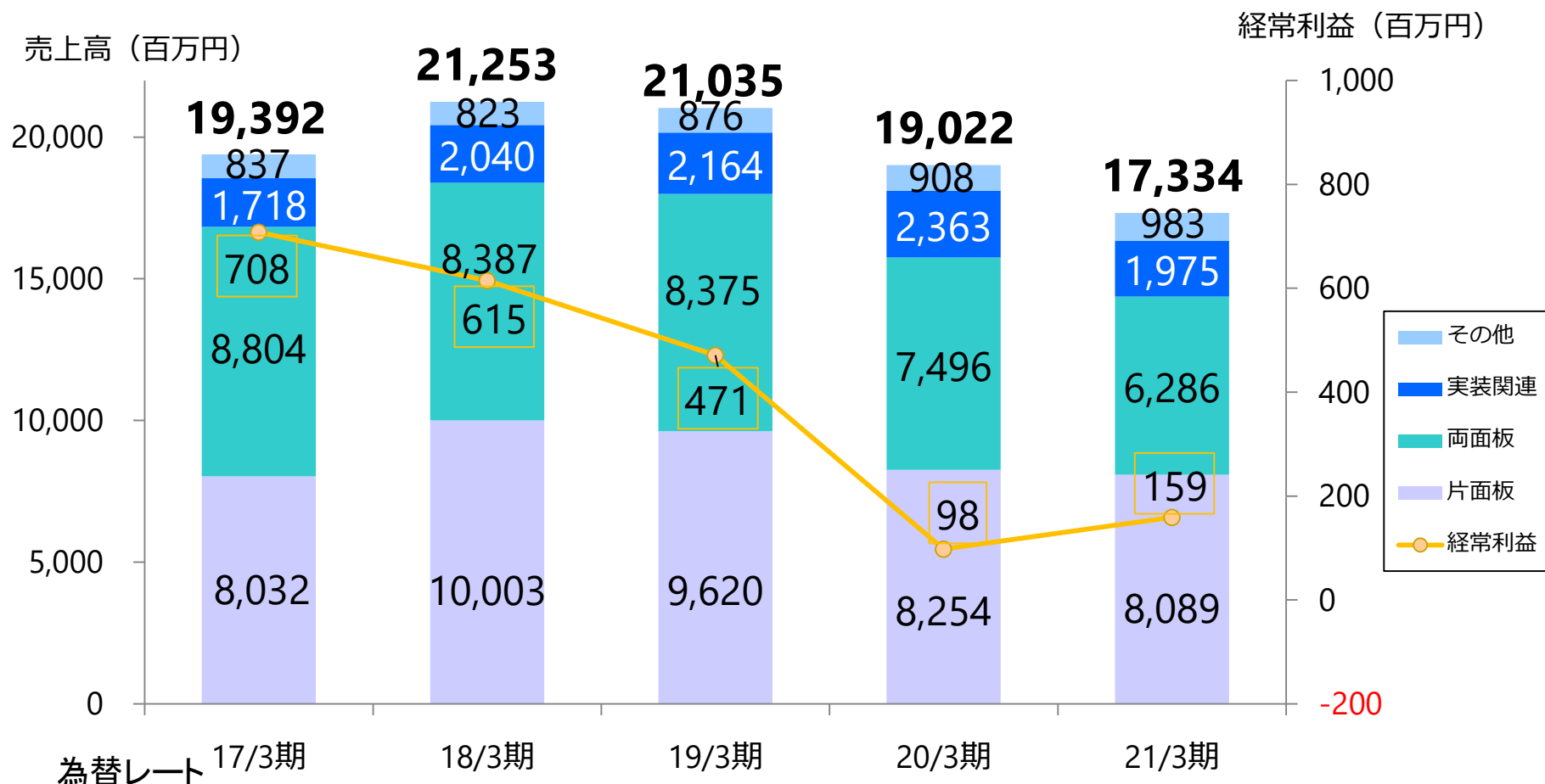
■ 受注減の中、経費削減等の効果により利益増



業績推移



■ 基板、実装関連売上ともに減少



	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
US\$	108.38	110.85	110.91	108.74	106.06
HK\$	14.02	14.40	14.09	13.92	13.77

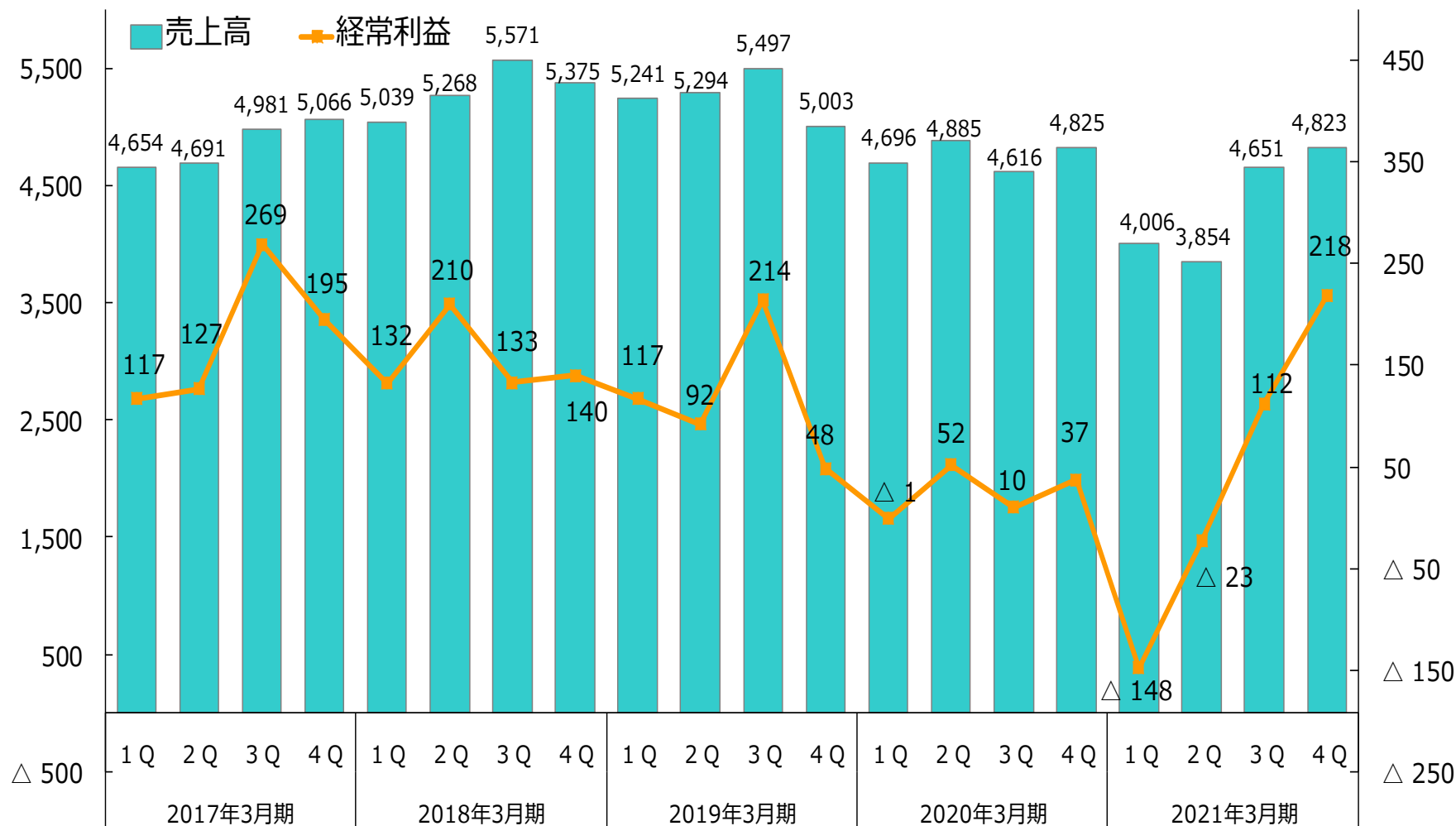
※両面板には、多層板と銀スルーホール基板を含んでいます。

四半期毎の業績推移

■ 当期4Qベトナム子会社生産開始、海外売上回復で利益急伸(直近4Qで最高益)

売上高 (百万円)

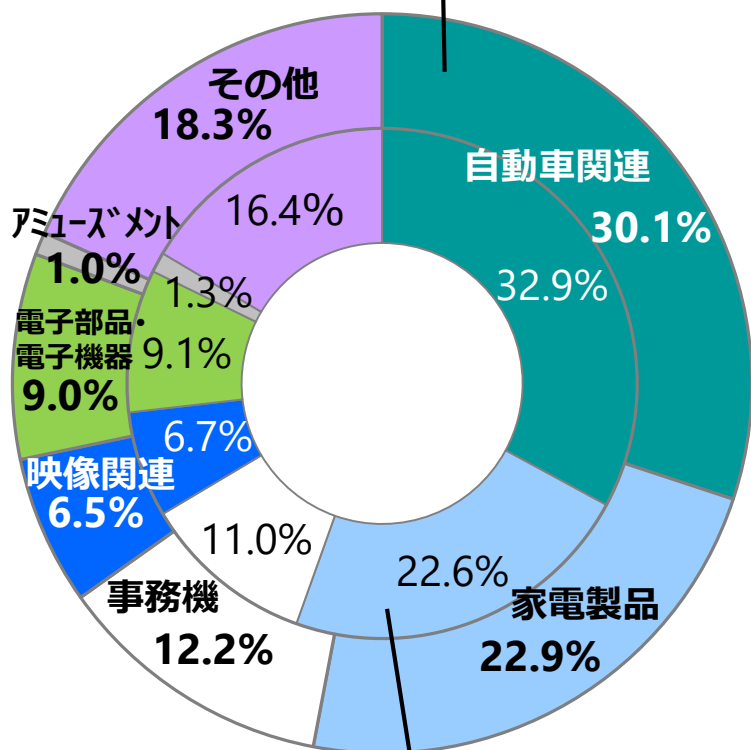
経常利益 (百万円)



用途別売上高

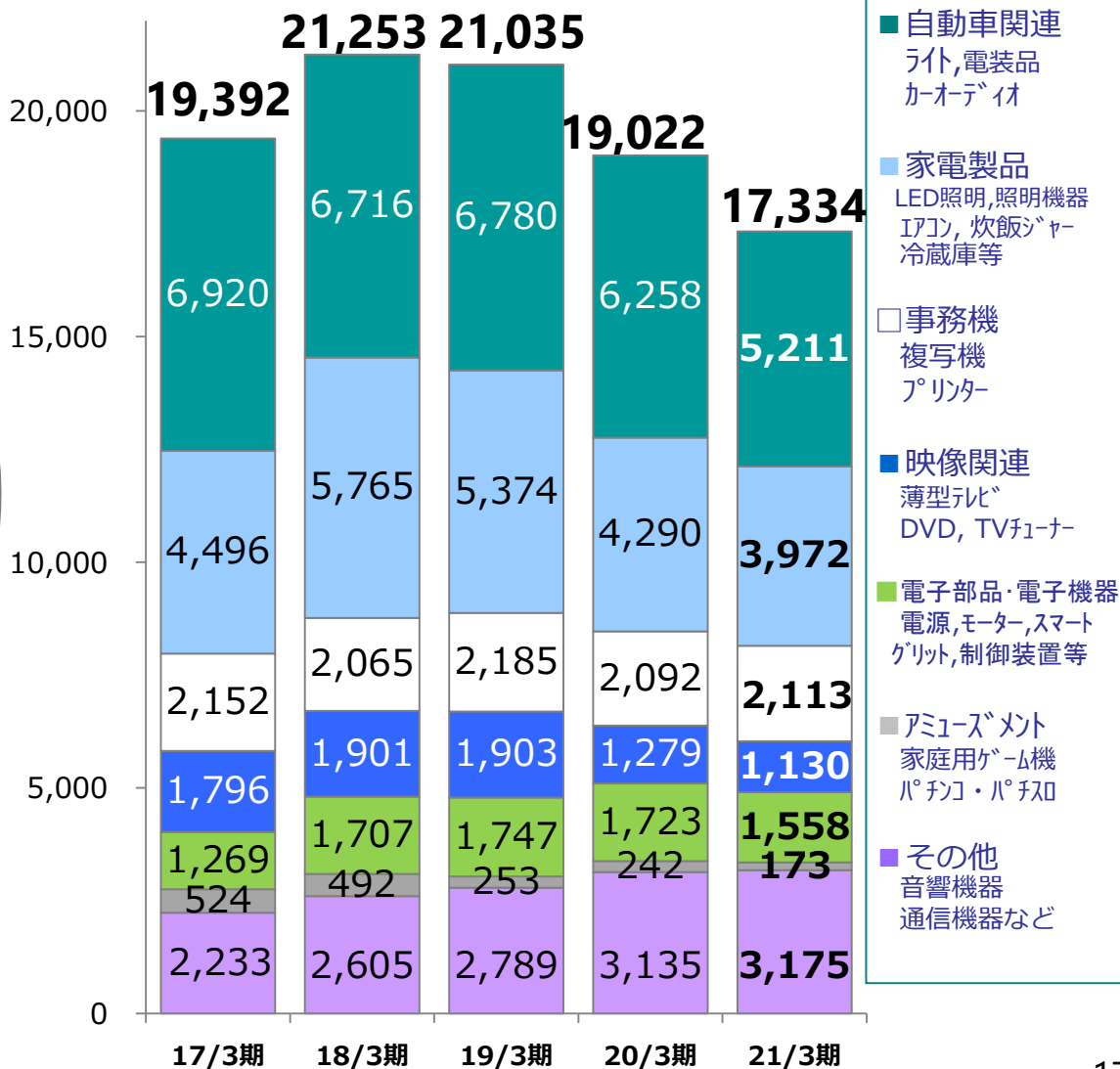
■ 主に自動車関連で受注減少

外：21年3月期（当期）



内：20年3月期（前期）

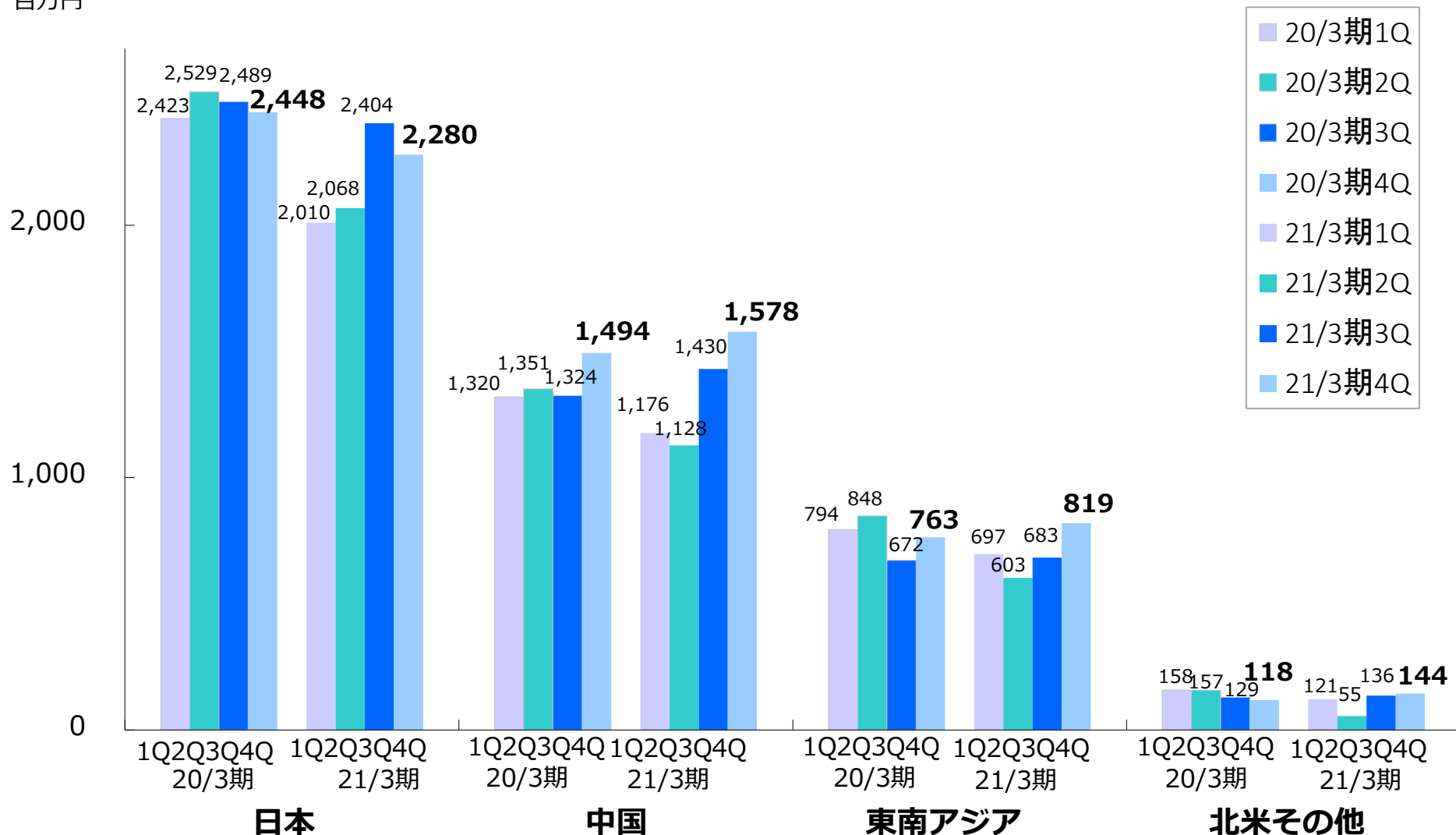
百万円



地域別四半期売上高

■ 当期4Qは中国、東南アジアで回復

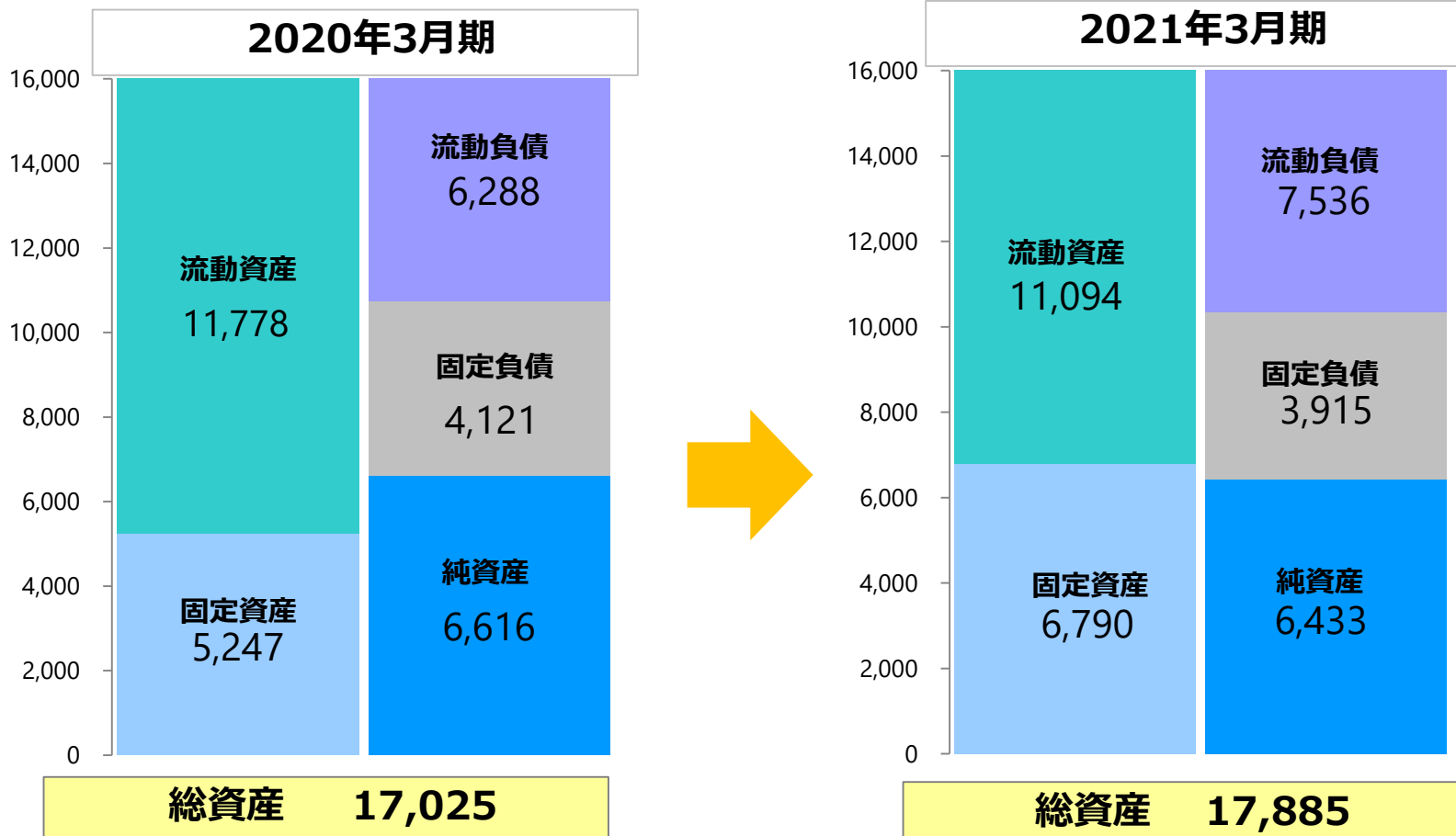
百万円



貸借対照表



■ ベトナム子会社の設備投資により固定資産増加 (単位：百万円)



経営指標	2020年3月期
流動比率	187.3%
有利子負債依存度	34.1%
自己資本比率	38.1%

2020年3月期
為替レート
1US\$=108.83円
1HK\$= 14.07円

経営指標	2021年3月期
流動比率	147.2%
有利子負債依存度	35.9%
自己資本比率	34.8%

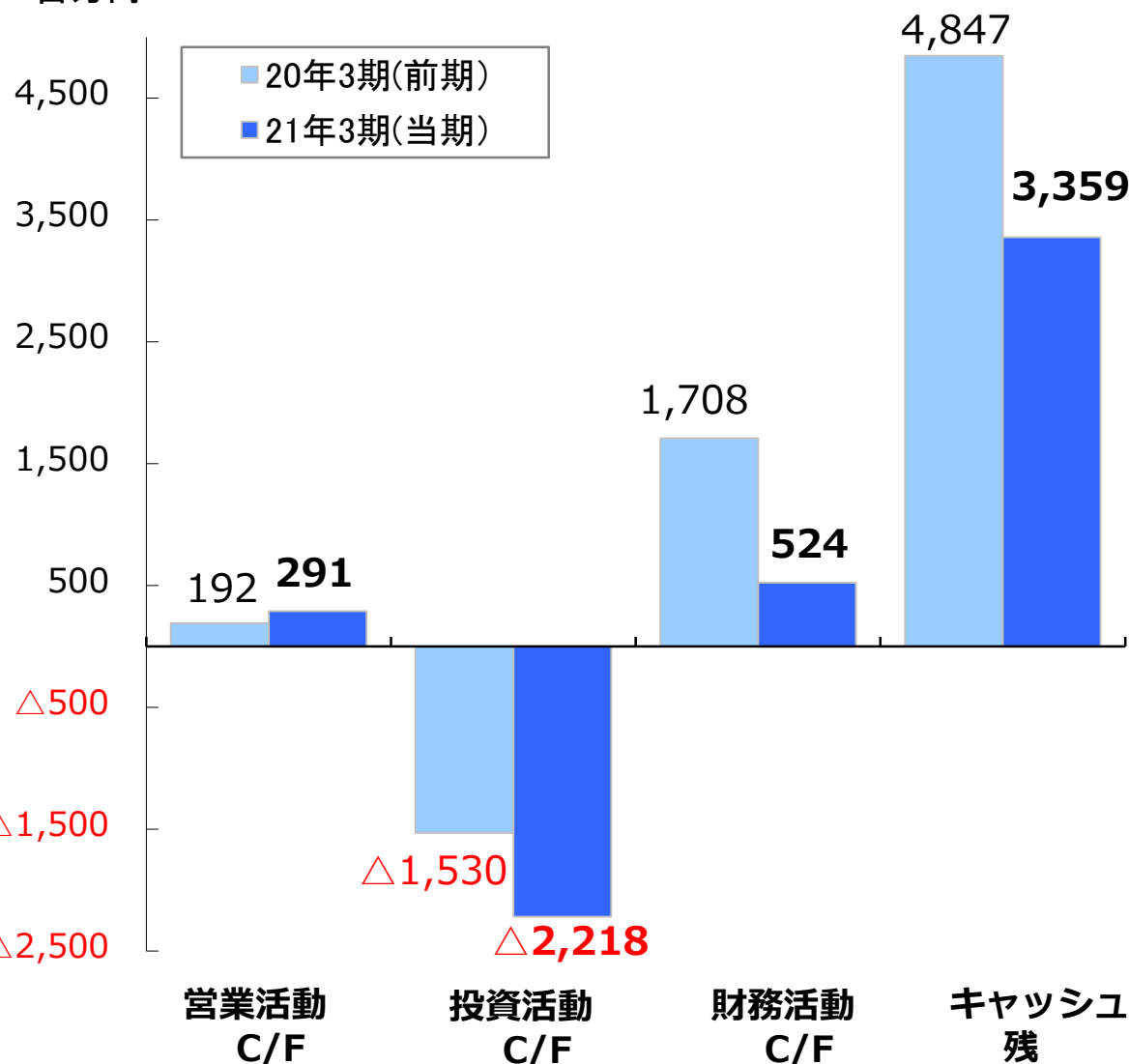
2021年3月期
為替レート
1US\$=110.71円
1HK\$= 13.35円

キャッシュ・フロー計算書



■ 投資活動C/Fはベトナム子会社の設備投資

百万円



<特記事項>

営業活動C/F 291百万円

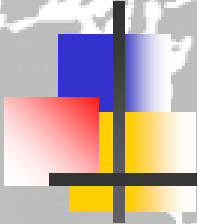
税引前利益	169百万円
減価償却費	683百万円
売上債権の減少	△404百万円
たな卸資産の増加	△559百万円
仕入債務の減少	372百万円
法人税等の支払	△121百万円

投資活動C/F △2,218百万円

固定資産等の取得	△2,336百万円
海外子会社の新工場・設備等	
関係会社株式売却	+110百万円

財務活動C/F 524百万円

短期借入金純増額	704百万円
長期借入金純増額	△64百万円
配当金の支払額	△57百万円



Ⅲ. 2022年3月期 業績予想

2022年3月期 業績予想

(単位：百万円)

連結	業績予想 (2022年3月期)		(参考) 前期実績
	通期	前期比	
売上高	19,500	112.5%	17,334
営業利益	300	303.9%	98
経常利益	300	187.8%	159
親会社株主に帰属する 当期純利益	120	—	△135
営業利益率	1.5%	—	0.6%
配当予想(円)	5.00	—	0.00

売上高(百万円)

25,000

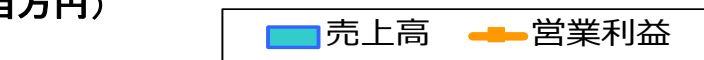
20,000

15,000

10,000

5,000

0



21,253

21,035

19,022

17,334

19,500

579

498

79

98

300

2018年3月期

2019年3月期

2020年3月期

2021年3月期

2022年3月期(予想)

営業利益(百万円)

1,500

1,000

500

0

この資料には株式会社京写の将来の計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。これらの記述は過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定及び所信にもとづく見込みです。

また経済動向、市場需要、為替レート、税制や諸制度等に関わるリスクや不確実性も十分に含んでいます。それゆえ実際の業績は当社の見込とは異なる可能性があることをご承知おき下さい。